

世代を超えてつながると

まちはもっと楽しくなる

参加無料

これからのべっぷの

まちづくりについて考える

地域づくりに興味がある方、地元を盛り上げたい方、自治体職員や学生の皆様
どなたでも無料でご参加いただけます！！

第1部 基調講演

14:00～14:50

講師：総務省地域力創造アドバイザー 合同会社TAO代表
林田 暢明（はやしだ のぶあき）氏



ファシリテーションを活用したまちづくりや多様な参画の仕組みづくりに精通する講師を迎え、地域の未来を描く視点を学びます。東京都多摩市での『若者会議』などの事例を通じて、世代を超えてお互いの良さを活かし、楽しみながら地域づくりへの参加や行動につなげる場づくり・仕組みづくりについて探ります。

夕方の情報番組「めんたいワイド」
(FBS福岡放送)のコメンテーター
として活躍中！

第2部 ひとまもり・まちまもり協議会について

14:50～15:10

別府市における地域運営組織（ひとまもり・まちまもり協議会）のこれまでの歩みや取組事例についてご紹介いたします。

第3部 パネルディスカッション

15:20～16:30



別府市の地域振興についての課題とこれからの取組について地域で活躍されている皆様とともにディスカッションします。

コーディネーター
株式会社 地域科学研究所 創生デザイナー
西田 稔彦

パネリスト
大分県内で地域振興に取り組まれている方々
(裏面にて紹介しています)

[日時] 令和8年2月8日（日曜日）14:00～16:30(13:30開場)

[場所] 別府市公会堂 大ホール（別府市上田の湯町6番37号）

[主催] 大分県 [共催] 別府市

[運営] 株式会社 地域科学研究所

[参加費] 無料 お申し込みは右の二次元
コードから申込みください



申込フォーム



講演会詳細(県HP)

令和8年

2/8 (日)

会場

別府市公会堂

パネリスト紹介

北部ひとまもり・まちまもり協議会 石野田 史浩 氏



地域の「やりたいけどできない」を“ゼロ”にするため様々な組織や活動の中心的役割を担う。協議会では広報兼事務局補佐として認知度向上や活動に尽力。自治会からの信頼も厚く、若い力の参画により地域が元気を発揮しており、北部地域のキーパーソンとして活躍。

朝日大平山ひとまもり・まちまもり協議会 滝本 愛美 氏



天間こんにゃくプロジェクト立ち上げから参画。プロジェクトメンバーと協力しながらこんにゃく芋の栽培から加工まですべての工程に携わり、こんにゃく作り体験会の講師も担う。協議会活動のほか、学校と地域の橋渡し役として子どもたちの活動をサポート。

立命館アジア太平洋大学(APU) 小溝 柊汰 氏



大学進学を機に別府市に居住。学生団体フードバンク彩鳥(いろどり)を立ち上げ、亀川地域で活動。現在は新たに学生団体ひいらぎを設立し、交流拠点となるコミュニティスペースを開設。気軽に集い相談できる場を提供し、次世代の担い手発掘など、地域の課題解決も目指す。

奈狩江地区住民自治協議会(杵築市) 辻生 幸 氏



平成22年に協議会設立。「次の世代へつなげる活力ある奈狩江」を目標に、花いっぱい運動や海岸清掃、子ども向け体験イベント、カフェなど、住民主体のまちづくりを進める。地域資源部部長としてイベント企画や防災・避難訓練など、主体的に楽しみながら活動に取り組む。

地域運営組織(ひとまもり・まちまもり協議会)とは

地域運営組織は、地域住民に加え、自治会やPTAなど地域内の多様な主体が参加し、住民同士の交流や防災、見守りなど、様々な活動に取り組む組織です。別府市では、地域のつながりを概ね中学校区の範囲に広げ、中規模多機能自治を推進しています。現在、市内7圏域で「ひとまもり・まちまもり協議会」が設立され、地域の特性をいかした課題解決や将来を見据えたまちづくりに取り組んでいます。持続可能なまちづくりに向け、住民を中心に多様な世代、多様な主体が連携して取り組むことが欠かせません。本シンポジウムを通して、長年にわたり地域を支えてきた経験と、多世代の参画による新しい発想を融合し、「楽しみながら」地域の未来を共に描く、そのきっかけとなることを願っています。

会場周辺図

会場：別府市公会堂 大ホール（駐車場あり）



参加申込方法

【申込先】

右の二次元コード（申込フォーム）、または下記メールアドレス、FAXのいずれかの方法にてお申込みください。

✉メール：support@chklab.com

☎FAX：097-538-7960



※申込フォーム

メール・FAXでのお申し込みの場合は下記をご記載ください

【件名】 別府市講演会 参加申込み

【本文】 お名前(ふりがな)、所属

